E．その他の要件

E. その他の要件

E．その他の要件

1　設置場所

1-1　設置場所

1-1-1-1　別添の「設置場所図」に示した部署に設置すること．

1-2　据付調整等

1-2-1-1　業務端末およびプリンタの設置において必要となるＯＡテーブル，プリンタ台については，本調達に含めて提供すること．なお具体的な台数は以下の通り．

１）端末専用卓　180 台
２）２段卓（端末／プリンタ卓）　200 台
３）プリンタ卓　70 台

1-3　搬入経路

1-3-1-1　搬入口，搬入経路および搬入時間帯の具体に関しては，本学担当者と協議の上，その指示に従うこと．

2　施設設備

2-1　物理的環境

現況では以下のように各種サーバ等は三箇所に分離している．しかし要求システム導入後は，サーバ，基幹スイッチ，レセプト用プリンタ等はマシンルームのみで稼働運用できるよう設置調整すること．

2-1-1　マシンルーム

図面	：	別紙	
設置場所面積	：	84	m^2
供給可能な電源容量	：	69.5	KVA
無停電電源の容量	：	50	KVA × 2
空調能力	：	14	kW (12,000 kcal/h) × 3
	：	29	kW (25,000 kcal/h) × 4
床の耐荷重力	：	400	kg/m^2

なお無停電電源装置（CVCF）は別室に設置している．

2-1-2　サーバ設置室１　【光学診療部の仮診療室】

図面	：	別紙	
設置場所面積	：	75.8	m^2
供給可能な電源容量	：	29.8	KVA
空調能力	：	3.5	kW (3,000 kcal/h) × 3

2-1-3　サーバ設置室２　【医療情報部室】

図面	：	別紙	
設置場所面積	：	32.8	m^2
供給可能な電源容量	：	2.3	KVA
空調能力	：	5.6	kW (5,000 kcal/h) × 2

2-2　ネットワーク環境

2-2-1　現状の環境

2-2-1-1　本システムを稼働させるネットワーク（**THISUR Net** と呼ぶ）は，幹線は光ファイバ（GI4芯＋SM4芯を基本構成とした各フロア等や主要部署ごとへのスター型配線）・支線は UTP カテゴリー5を用い，ＮＥＣ社製 ATOMIS7 と ATOMIS3 とにより幹線では 155 Mbps・支線では 10 Mbps の伝送速度（理論値）で，パッチパネルにて情報コンセント（RJ-45）ごとにポート割り振りしている．ただし現時点では VLAN 設定しておらず，さらに琉球大学キャンパスネットワーク（**RAIN**S と呼ぶ）とは物理的に分離している．この環境を前提としてシステムを設計構成すること．

2-2-1-2　接続すべき機器には従来の RS-232C あるいは 10BaseT 等の低速通信機器もあるので，これにも対応すること．

2-2-2　増強計画

2-2-2-1　**THISUR Net** は，上述した配線を活用しつつ幹線には Gigabit-Ether（Catalyst 2948G 相当品，Catalysta4912G-XL-EN 相当品，Catalyst3524XL-EN 相当品）を導入し，支線は 100Mbps の伝送速度とする予定である．その際 **THISUR Net** と **RAINS** とは VLAN を設定して分離するが firewall zone を介して接続することを考慮している．このようなネットワーク

環境にも対応できる設計とすること.

2-2-2-2 上記ネットワーク環境において, 機構上, 当方のネットワークデザイン(VLAN 設定ほか)に関わらずセキュリティを損なわないプロトコルのみを用いること.

2-2-2-3 なお **THISUR Net** は将来にわたって, 文字や数値データを扱う系と画像等のバイナリデータを扱う系とを分離する予定のない点に留意しつつシステムを設計構成すること.

2-3 調整および条件

2-3-1-1 端末機器の電源設備は, 各端末機器の設置場所近傍にある商用 **100V** コンセントを使用すること.

2-3-1-2 一次側電源設備が不足する場合は, 本学が用意するので関連機器に関する必要電源の資料を事前に提出すること.

2-3-1-3 上記の空調能力で容量が不足する場合は, 不足設備分を提案機器として含めること.

2-3-1-4 強力な空調設備を持たない診察室や病棟においても, 導入機器が正常に動作すること.

3　ドキュメント

3-1-1　共通事項

3-1-1-1　納入期限までに，本節に示すドキュメントを提出すること．

3-1-1-2　提出されるドキュメントは，日本語で提供すること．ただし英語版しかない場合には，英語版のみでも可とする．

3-1-1-3　提出されるドキュメントには，リリース日付も付すること．

3-1-1-4　提出されるドキュメントは，XML document ファイルと当該ファイルの DTD，および必要な場合には XSL を，各々2部提出すること．なお表は CSV，図は .PDF，.PPT または .VSD 形式，通常文書は .DOC 形式でも可とする．
ただし応札者以外の者が製造販売する製品を導入する際には，この限りではない．

3-1-1-5　前項を基にしたオンライン操作マニュアルを提供すること．

3-1-2　構成図表

3-1-2-1　ハードウエアの構成図および構成表を提出すること．
なおクラスタ構成，ラックマウント構成については，その状況が理解できる図とし，さらに配線状況も併せて示すこと．

3-1-2-2　ネットワークの構成図および構成表を提出すること．
ネットワークの構成図は，配線状況図に加えて，これを基にしたサービスポートのトンネリング状況図も添付すること．

3-1-2-3　ソフトウエアの構成図および構成表を提出すること．
ソフトウエア構成図の作成視点は以下の２種類とし，それぞれ別図表とすること．
１）サーバ，端末等の機器ごとのサブシステムやモジュール等の構成
２）サブシステムごとのモジュール構成および関連するデータベース
{通信される data entity も同時のタイミングで提供されるならば，加点として評価する．}

3-1-2-4　データベースの構成図および構成表を提出すること．
{schema も同時のタイミングで提供されるならば，加点として評価する．}

3-1-3　ハードウエアおよび基本ソフト等

3-1-3-1　サーバ，端末および各種機器のハードウェアマニュアル等の取扱説明書，設定手順書，OS および開発環境に関するユーザマニュアル，システム管理マニュアル，データベース管理マニュアルおよび同設定マニュアルは，各2部づつ提供すること．

3-1-3-2　サーバ，端末および各種機器の稼動運用マニュアルを，各2部づつ提供すること．，
各マニュアルには，本院担当者が操作して業務を行うべき諸手順，および頻用するコマンドに関する若干の解説，確認すべき値とその項目名が記載されていること．

3-1-4　業務アプリケーション

3-1-4-1　サーバサイトならびに部門サイトにおける業務アプリケーションの各マニュアルを，各2部づつ提出すること．
１）業務運用マニュアル　（操作，設定，監視等）
２）バックアップマニュアル
３）障害切り分けマニュアル
各マニュアルには，本院担当者が操作して業務を行うべき諸手順，および頻用するコマンドに関する若干の解説，確認すべき値とその項目名が記載されていること．

3-1-4-2 診療現場における業務アプリケーションの各マニュアルを，各2部づつ提出すること．
１）簡易マニュアル　　　（A4 判２枚程度）
２）業務運用マニュアル　（操作，設定等）
３）障害切り分けマニュアル
各マニュアルには，本院担当者が操作して業務を行うべき諸手順，および頻用するコマンドに関する若干の解説，確認すべき値とその項目名が記載されていること．

3-1-5 配布対象部署

3-1-5-1 各種マニュアルおよび資料は，以下の細目に示す部署に配布すること．
なお配布日程等の詳細は，本院担当者の指示に拠ること．

3-1-5-2 診療科

①第一内科	②第二内科	③第三内科	④循環器科
⑤第一外科	⑥第二外科	⑦心臓血管外科	⑧脳神経外科
⑨整形外科	⑩産科婦人科	⑪小児科	⑫皮膚科
⑬泌尿器科	⑭耳鼻咽喉科	⑮眼科	⑯精神科神経科
⑰放射線科	⑱麻酔科	⑲歯科口腔外科	

3-1-5-3 中央診療部

①検査部	②手術部	③放射線部	④材料部
⑤理学療法部	⑥地域医療部	⑦救急部	⑧集中治療部
⑨高気圧治療部	⑩輸血部	⑪血液浄化療法部	⑫医療情報部
⑬周産母子センタ	⑭病理部	⑮光学医療診療部	⑯総合診療センタ
⑰治験管理室	⑱感染対策室	⑲安全管理対策室	⑳経営企画室

3-1-5-4 病棟

①　１階西（放射線科・ＲＩ）
②　４階東（産科婦人科）
③　４階西（ＩＣＵ）
④　５階東（精神科神経科）
⑤　６階東（整形外科）
⑥　６階西（小児科・ＮＩＣＵ・周産母子センタ・第一外科）
⑦　７階東（第二外科・高気圧治療部）
⑧　７階西（第一外科・麻酔科）
⑨　８階東（脳神経外科・眼科）
⑩　８階西（耳鼻咽喉科・歯科口腔外科）
⑪　９階東（第三内科・地域医療部）
⑫　９階西（第二内科）
⑬１０階東（第一内科・結核）
⑭１０階西（皮膚科・泌尿器科）

3-1-5-5 看護単位

①１階西	②４階東	①５階東
④６階東	⑤６階西	⑥７階東
⑦７階西	⑧８階東	⑨８階西
⑩９階東	⑪９階西	⑫１０階東
⑬１０階西	⑭手術部・ＩＣＵ	⑮材料部
⑯血液浄化療法部	⑰光学医療診療部	⑱輸血部
⑲救急部	⑳外来	

3-1-5-6　事務部

医事課，医事課情報処理室，医事課病歴管理室，医事課栄養管理室
管理課，管理課第二用度係，管理課司計係

４　業務アプリケーションの調整に関わる組織体制

4-1-1-1　本調達システムで提供される業務アプリケーションのカスタマイズ等製造体制について，人員の陣容などの組織体制を明らかにすること.

{以下の体制が整っているならば加点として評価する：

１）プロジェクトを実施する組織は，要件管理，プロジェクト計画進捗管理，品質保証の成熟度がCMM（Capability Matured Model）のレベル２に達している.

２）プロジェクトを実施する組織は，CMM レベル２を実現するための具体的な計画が既に実施されている.

なおいずれの場合にも，これを証明する書類等も併せて提出すること.}

{開発体制がISO 15408 に準拠して管理されている場合には加点として評価する.}

以 上.